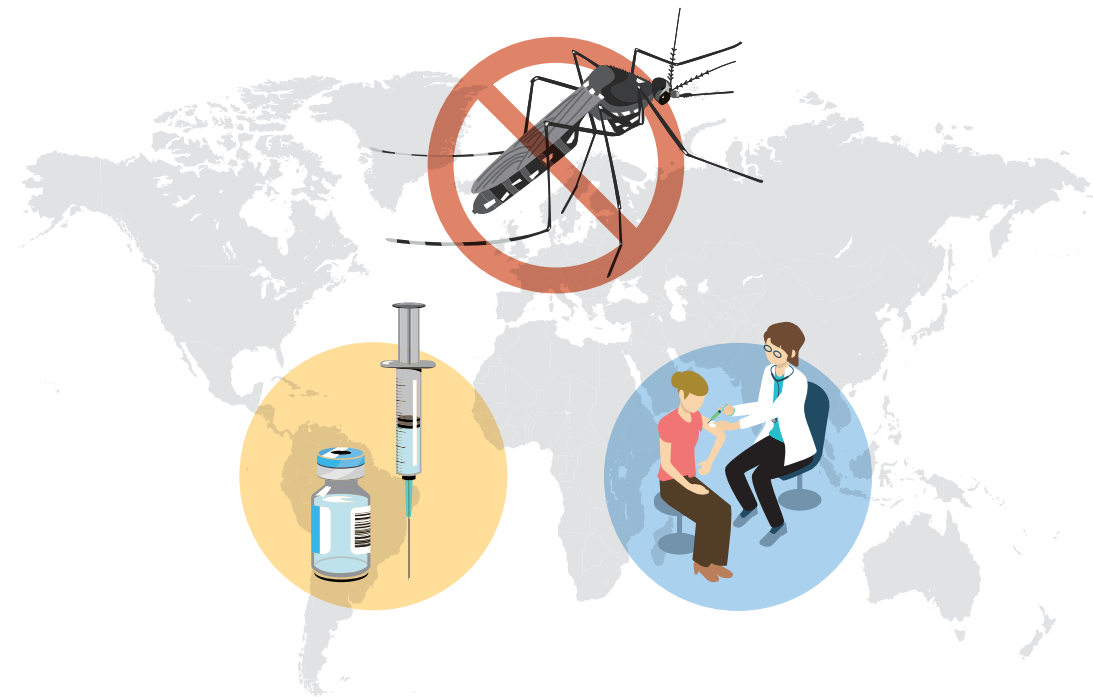




お役立ち情報

国・地域	機関	文献の種類	文献情報
国際機関	WHO	WHO Position Paper (2024)	World Health Organization. WHO position paper on dengue vaccines – May 2024. Wkly Epidemiol Rec. 2024;99:203–224.
ブラジル	ANVISA	承認情報	Agência Nacional de Vigilância Sanitária (ANVISA). Approval of QDENG (TAK 003) dengue vaccine. Brasília: ANVISA.
	Ministry of Health	公費接種方針	Ministry of Health of Brazil. National dengue vaccination programme: QDENG (TAK 003). Brasília: Ministry of Health.
インドネシア	BPOM	承認情報	National Agency of Drug and Food Control (BPOM). Approval of QDENG (TAK 003) dengue vaccine. Jakarta: BPOM.
	Ministry of Health	予防接種スケジュール	Ministry of Health of the Republic of Indonesia. National Immunization Schedule. Jakarta: Ministry of Health
タイ	Thai FDA	承認情報	Thai Food and Drug Administration. Registration information for QDENG (TAK 003) dengue vaccine. Nonthaburi: Ministry of Public Health
	DDC	接種指針	Department of Disease Control, Ministry of Public Health. Guidelines for dengue vaccine use (QDENG/TAK 003). Bangkok: Ministry of Public Health.
ベトナム	DAV (医薬品管理局)	ワクチン評価報告書	Drug Administration of Vietnam, Ministry of Health. Vaccine evaluation report – Qdenga.
EU	EMA	Qdenga EPAR (承認情報)	European Medicines Agency. Qdenga: EPAR – Product information. Amsterdam: EMA; 2023.
英国	JCVI	Guidance on Qdenga (2024)	Joint Committee on Vaccination and Immunisation. Guidance on the use of Qdenga dengue vaccine. London: Department of Health and Social Care; 2024.

デングワクチン に関する Q & A



デングワクチンに関するQ&A

発行：東京医科大学病院 渡航者医療センター 福島慎二
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1
TEL：03-5339-3726
FAX：03-3347-5561
e-mail：travel@tokyo-med.ac.jp
URL：https://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/shinryo/tokou/

制作：(株)アイワエンタープライズ

■この冊子は、「節足動物媒介性ウイルス感染症の予防・対策法に関する情報収集と効率的な情報提供の開発」(課題番号：JP23fk0108656) (研究責任者：福島慎二)によって作成された冊子です。

感染症実用化研究事業(新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業)
「節足動物媒介感染症の予防・治療・診断・感染制御に関する研究」班
「節足動物媒介性ウイルス感染症の予防・対策法に関する情報収集と効率的な情報提供の開発」
(課題番号：JP23fk0108656)

研究責任者： 東京医科大学病院 渡航者医療センター 福島慎二



デング熱とは

デング熱は、蚊が媒介するデングウイルス（1～4型）によって起こる感染症で、通常は3～6日の潜伏期間の後に発熱、頭痛、筋肉痛、嘔吐などの症状が現れます。特に、異なる血清型に2度目に感染した場合に重症化しやすいことが知られています。特化した治療法はなく、予防には蚊に刺されないよう対策をとることが最も重要です。



デングワクチン

デング熱の予防に有効とされるワクチン「QDENGGA」が、海外で使用されはじめています。2026年2月現在、このワクチンは日本では未承認であり、国内で接種を受けることはできません。また、QDENGGAは遺伝子組み換え技術を用いた弱毒生ワクチンであるため、カルタヘナ法の規制により、医師の個人輸入による接種も認められていません。

デングワクチン (QDENGGA)

- ・4種類のデングウイルス血清型すべてを含む弱毒生ワクチン（遺伝子組み換え）
- ・0日と3か月後の2回接種（1回0.5mL、皮下注射）
- ・デング熱の感染歴にかかわらず接種可能



デングワクチンの有効性や安全性は？

項目	臨床試験の対象年齢は4～16歳
有効性	接種後30日から12か月 発症予防効果: 80.2% 接種後30日から18か月 入院予防効果: 95.4% N Engl J Med. 2019;381:2009-2019.
	接種後3年(39か月) 発症予防効果: 62.0% 入院予防効果: 83.6% Clin Infect Dis. 2022;75(1):107-117.
	接種後4.5年(57か月) 発症予防効果: 61.2% 入院予防効果: 84.1% Lancet Glob Health. 2024;12:e257-e270.
	※デング熱の既感染者と未感染者では、予防効果に差が生じることが報告されています。 ※デングウイルスの血清型によっても、予防効果に差が生じることが報告されています。
安全性	主な副反応は、接種部位の疼痛・発赤などの局所反応や発熱です。 まれにアナフィラキシーの報告があります。



デングワクチンを接種できない人はいますか？

デングワクチンは弱毒生ワクチンであり、海外の製品情報では、以下の人は接種不可とされています。

- ・過去にワクチン成分でアナフィラキシーを起こした人
- ・免疫不全の状態にある人、免疫抑制薬で治療中の人
- ・妊娠中・授乳中の人



どこで接種が可能ですか？

日本ではデングワクチンは承認されておらず、国内で接種を受けることはできません。また、遺伝子組み換え技術を用いた生ワクチンであるため、カルタヘナ法の規制により、医師の個人輸入による接種も認められていません。一方で、アジア、南米、ヨーロッパの一部の国では、このワクチンが承認されており、現地で接種を受けることが可能です。

地域	承認されている主な国
ヨーロッパ	欧州連合(EU)、英国、ノルウェー、スイス
アジア	インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナムなど
南米	ブラジル、アルゼンチン、コロンビアなど

(2026年1月24日現在)



海外での接種指針は？

区分	国・地域	対象年齢	主な対象集団	補足
国際機関	WHO (SAGE)	6～16歳	デング熱のリスクが高い地域に居住する子ども	過去に感染歴があり、流行地域へ渡航する人にも利益がある可能性
流行国	ブラジル	4～60歳	リスクの高い地域に住む人特に10～14歳の子ども	幅広い年齢で承認
	インドネシア	6～45歳	流行地域に居住する人	アジアで最初の承認国
	タイ	4～60歳	流行地域に居住する人	幅広い年齢で承認
	ベトナム	4歳以上	流行地域に居住する人	小児中心に接種
非流行国	EU (欧州連合)	4歳以上	国により対象は異なる主に既感染者で流行地域へ渡航する人	非流行国のため、一般住民ではなく渡航者が中心
	英国	4歳以上	既感染者で流行地域へ渡航する人	EUと同様の方針

(2026年1月24日現在)